

タイトル 南島原イオンの里山でシイタケ駒打ち体験！

南有馬小3年生が環境学習や食育を目的に、国内初認定「イオンの里山」で育ったクヌギの木（ほだ木）を活用したシイタケ駒打ち体験を行います。シイタケは約2年後に収穫でき、遠足や環境学習などの機会に収穫体験を行う予定です。

記

【日時】

2月17日（火） 午前10時40分～
※雨天時は翌日18日（水）に実施予定

【場所】

南島原イオンの里山（南有馬町甲7808付近）

【出席者】

南有馬小3年生、株式会社北研 九州営業所長 井上氏
南島原市みんなの森守協議会 ほか

【内容】

- 1：きのこ講話（株式会社北研 井上氏）
- 2：駒打ち体験
- 3：林へ仮伏せ

※一部の原木は、本伏せ時から南有馬小学校で管理して育てます。

担当部署	農林水産部 農林課	担当者	宅島 友美
直通	0957-73-6661	E mail	nourin@city.minamishimabara.lg.jp
詳しくは <small>☎</small>		検索ワード	
担当者 連絡先			

南島原イオンの里山森林環境体験学習（駒打ち体験）概要

- 【開催時期】 令和8年2月17日（火）
午前10時40分～12時迄（2限利用）
- 【対象】 南有馬小学校3年生（児童20名）
- 【目的】 子どもたちが森林に親しみをもち、森林学習の大切さを理解することで将来の環境保全に寄与できる人材を育む。
- 【内容】 南島原イオンの里山（南有馬町上原）において、シイタケの駒打ち体験を行う。
2年後には収穫できるので、学校行事として収穫体験等を実施する。
- 【事業内容】
駒打ち体験・・・（協議会会員指導）
（想定時間：2時限の1時間30分）
・きのこの話・質問タイム（15分）
・駒打ちの方法・注意事項説明（30分）
・玉切りした原木（事前に準備）にドリルで穴を開け、種駒を打ち込んでいく。
種駒を打ち込んだホダ木を林に運び、仮伏せする。
・移動（往復で30分）
- 【管理】 ホダ木の管理は南島原みんなの森守協議会が管理する
※ホダ木の一部は学校に持ち帰ってから児童が2年間管理する。
- 【収穫】 駒打ちから約2年後（二夏を過ぎた11月頃から）には収穫ができるので、南有馬小学校の遠足や環境学習などの機会を作って頂き、里山での収穫体験を行う。
※毎年実施できるようカリキュラムに組み込む。
- 【主催】 南有馬小学校
【共催】 南島原みんなの森守協議会、南島原市役所農林課
【協力】 ㈱北研